

公表

放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表

○事業所名	すくすくキッズ天神橋		
○保護者評価実施期間	2026年2月3日 ～ 2026年2月13日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	16 (回答者数)	13
○従業者評価実施期間	2026年2月3日 ～ 2026年2月13日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8 (回答者数)	8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年2月28日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられている。 ・児童一人一人に合わせたプログラムを作成し、成長や状況に応じて見直し、最適な支援を行っています。	・児童一人一人に合わせた支援プログラムを作成、実施しています。ビジョントレーニングを取り入れ、視覚機能を向上させ、学習や運動のパフォーマンス向上に繋げる取り組みを行っています。 ・中学生等、個別に対応が必要な場合は時間帯を考慮し、自宅以外の居場所作りを行っています。	・子どもの成長や状況に応じてプログラムの変更を行っています。ひらがなや漢字コグトレ等コグトレの充実を図っています。 ・高校進学に向けて、何が必要かを一緒に考え、事業所で取り組めるようにサポートして参ります。
2	・児童の皆様が安心して通所して頂いています。	・ご本人のペースを大切に、先を見通して活動参加できるよう、活動頑張り表を活用しています。 ・ご本人のその日の要望を聞き入れ、活動内容を定める、活動順番を決めるなど行い、意欲的に参加できるよう支援しています。	・ご本人の要望だけでなく、行動の観察や児童に必要なプログラムを考察しながら進めています。 ・季節のイベントを取り入れ、普段味わえない楽しみを感じてもらえるように進めて参ります。
3	・保護者等の意向、職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげています。	・随時、保護者と面談を行っています。保護者から出た意見をまとめてスタッフ間で周知できるようにしています。 ・常時話し合う機会があります。疑問点などがあると、改善に向けて迅速に対応しています。	・その都度、意見を出せる環境作りを継続して行います。 ・評価や面談で意向をお伺いできる場を多く設けて参ります。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・災害発生を想定した訓練実施の周知。事故防止マニュアル、緊急時対応のマニュアル、防犯マニュアルなど、保護者への周知・説明が弱い。	・すくすく通信の頻度。 ・利用時間帯により、実施する日や時間が限られてしまう。小学校高学年、中学生の実施時間に限られてしまっていた。	・ホームページやブログ、通信などで、イベント実施後の様子や情報発信を充実させていく必要がある。 ・全体的に防災に関する事前学習を取り入れるなど、意識付けを行っている。時間をランダムに設定し取り組めるようにする。行事イベントと合わせて行うなど。
2	・父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	・事業所内の父母の会、保護者会など、現在ご希望される方がいない、また、他利用者との関わりを懸念される方もいるため、個人情報尊重して交流する機会は設けていません。 ・個別の面談で家族支援を行っています。また、お母様だけで対応が難しい際に、様々な情報を提供する場を設けています。	・今後、事業所のイベントなどを取り入れ、保護者やごきょうだいが参加しやすい取り組みを検討しています。（サービス提供時間外にビジョントレーニングマシンを体験してもらうなど）
3			